

おもてなしパスポート とは……？

新入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
そして、松山圏域へようこそ！

せっかくの“ご縁”を大切にしたい、魅力満載の松山圏域を思いっきり楽しんでほしいとの想いから、ご用意したのが、この「おもてなしパスポート」です。

是非多くの施設に足を運び、「見て」「触れて」「体感して」新しい発見をしてください。

松山圏域内の大学・短期大学・
専門学校（専修学校専門課程）の
新入学生・留學生が対象！



有効
期間

2022年 4月1日 ~
2023年 3月31日

※留學生は在学期間中ご利用いただけます。

施設の訪問時には、

このパスポートと学生証をご提示ください。

お問い合わせは各施設までお願いします。

スタンプラリーに挑戦！



あらかじめ設定された施設を訪問し、おもてなし特典を受けて素敵なプレゼントをGETしよう！

- Step1 6施設達成
- Step2 さらに3施設達成（計9施設）
- Step3 さらに3施設達成（計12施設）
- Step4 さらに3施設達成（計15施設）



各Step達成時に訪問した施設の市町が
用意したプレゼントがその場でもらえます。

※1市町につき1人1回限り

スタンプラリー対象施設を訪問した際に、
裏面の該当欄にスタンプを押してもらってください。

2022年新入学生のみなさん！

ようこそまつやま圏域へ

魅力満載

おもてなし パスポート

見て

体感
して

触れて

2022.4.1
~2023.3.31



松山圏域構成自治体

松山市・東温市・伊予市
久万高原町・松前町・砥部町

1 松山城天守

松山市丸之内 1

TEL.089-921-4873



松山城本陣



松山城マスコット
キヤラクワ
よしあきくん

● 施設概要

松山城は市内中心部にある勝山山頂に本丸を、中腹に二之丸を、西山麓に三之丸を置く平山城で、全国で12ヶ所しか残っていない江戸時代以前に建てられた天守を有する城郭です。門・櫓・堀を多数備え、狭間や石落とし、高石垣などを巧みに配置した、攻守の機能に優れた連立式天守を構えています。天守を始めとする21の重要文化財があり、城山全体が国の史跡に指定されています。夏には、ライトアップイベントを開催しています。



松山城天守



天守からの夜景眺望

● 利用時間・休館日

- 2月～7月、9月～11月：9時～17時
8月：9時～17時30分
- 12月～1月：9時～16時30分
(入場は営業時間終了の30分前まで)
- 12月第3水曜日

地図 松山-①

おもてなし特典

天守観覧料が1年間無料

※松山城山頂ロープウェイ・リフトは対象外です。

2 松山城二之丸史跡庭園

松山市丸之内 5

TEL.089-921-2000



勝山亭からの景色

● 施設概要

二之丸史跡庭園は、松山城二之丸跡を史跡庭園として整備したもので、平成4年5月に開園しました。庭園内部は、古い絵図や発掘調査に基づき、二之丸跡の間取りを各種相輪や流水で遺構上に表現しています。平成25年10月1日には「恋人の聖地」として認定され、情緒あるロマンティックな場所として現在では年間500件を超える結婚式の挙行が行われています。



「恋人の聖地」のモニュメント

● 利用時間・休館日

- 2月～7月、9月～11月：9時～17時
8月：9時～17時30分
- 12月～1月：9時～16時30分
(入園は営業時間終了の30分前まで)
- 12月第3水曜日

地図 松山-②

おもてなし特典

入園料が1年間無料

3 坂の上の雲ミュージアム

松山市一番町三丁目 20

TEL.089-915-2600



坂の上の雲ミュージアム外観

「坂の上の雲」新聞連載の壁



● 施設概要

司馬遼太郎の小説「坂の上の雲」(主人公は松山出身の秋山好古・真之兄弟と正岡子規)をテーマにした博物館。市が推進する「『坂の上の雲』のまちづくり」で、市内全体を屋根のない博物館に見立てた「フィールドミュージアム構想」の中核施設としての役割を果たしています。毎年テーマを変えて開催する企画展は見ごたえ十分。三角形のユニークな建物は建築家安藤忠雄氏の設計です。

● 利用時間・休館日

- 9時～18時30分 (入館は18時まで)
- 月曜日 (休日の場合は開館・観時間あり)
- ※毎年2月～3月は、展示入替のため展示が見られない期間がありますので、予めご了承ください。

地図 松山-③

おもてなし特典

観覧料が1年間無料

4 松山市考古館

松山市南斎院町乙 67-6

TEL.089-923-8777



常設展示室



分銅形土製品

● 施設概要

いにしへの遺跡から発掘された貴重な考古資料約600点をわかりやすく展示しています。弥生時代の人面土製品・分銅形土製品や、国史跡・藤佐池古墳コーナーにある実物大の横穴式石室模型と副葬品は必見!



藤佐池古墳 2号石室模型



松山市考古館
マスコットキヤラクワ
ふんどろ君

● 利用時間・休館日

- 9時～17時 (入館は16時30分まで)
- 月曜日、祝日・振替休日の翌日 (日曜日・祝日・振替休日は開館)
- 12月29日～1月3日

地図 松山-④

おもてなし特典

観覧料が1年間無料

5 松山市立子規記念博物館

松山市道後公園 1-30

TEL.089-931-5566



子規記念博物館外観



子規と漱石が同居した患陀佛庵の復元 (1階部分)

● 施設概要

「人間 正岡子規」を主題とする文学系博物館です。道後温泉駅から徒歩5分の館内には、貴重な子規遺筆の作品や書画の展示はもちろん、子規と漱石が同居した患陀佛庵 (1階部分) が復元されており、庵の中で子規や漱石の気分を味わうことができます。インストラクターの展示解説 (要予約) や音声ガイドの貸出も行っています。また、俳句を特製短冊に印刷できるコーナーもありですので、来館記念に一句作ってみてはいかがでしょうか。

● 利用時間・休館日

- 5月1日～10月31日 9時～18時 (入館は17時30分まで)
- 11月1日～4月30日 9時～17時 (入館は16時30分まで)
- 火曜日 (祝日の場合は翌日)

地図 松山-⑤

おもてなし特典

観覧料が1年間無料

6 北条鹿島

松山市北条辻 1596

TEL.089-992-1375

(鹿島公園渡船待合所)



周遊船からの夕日

● 施設概要

鹿島公園渡船待合所から渡船で3分。鹿島では、島の名の由来となった鹿が多く保護されています。夏には海水浴、キャンプや釣りは一年中楽しめます。また、北条鹿島は「恋人の聖地サテライト」に認定され、「幸せの島」が設置された山頂の展望台からは、瀬戸内海のノロマを一望できるほか、鹿島を発着する周遊船では、夕日の絶景スポットを巡る約30分の遊覧も楽しめます。



鹿島ではエサやりが楽しめます

● 利用時間・休館日

- 渡船利用時間 7時～21時の間、20～30分毎に運航。
- 7月9日から8月31日の間のみ22時まで運航
- 周遊船利用時間 10時37分～日没まで (前日まで予約が必要)
- 7月9日から8月31日の間のみ予約不要で随時運航
- 渡船・周遊船ともに年中無休 (荒天時は欠航)

地図 松山-⑥

おもてなし特典

渡船運賃が1年間無料